

## 要望活動報告書

実 施 日	平成23年 7月 6日 (水)				
要 望 者	会津総合開発協議会 役員				
要 望 先	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                 社団法人全国旅行業協会                  社団法人日本民間放送連盟                  東北観光推進機構                  株式会社JTB東北                  近畿日本ツーリスト株式会社                  東日本旅客鉄道株式会社仙台支社             </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">                 一般社団法人日本旅行業協会                  社団法人日本観光振興協会                  株式会社ジェイティービー                  東武鉄道株式会社                  株式会社日本旅行                  東日本高速道路株式会社東北支社                  (順不同)             </td> </tr> </table>	社団法人全国旅行業協会 社団法人日本民間放送連盟 東北観光推進機構 株式会社JTB東北 近畿日本ツーリスト株式会社 東日本旅客鉄道株式会社仙台支社	一般社団法人日本旅行業協会 社団法人日本観光振興協会 株式会社ジェイティービー 東武鉄道株式会社 株式会社日本旅行 東日本高速道路株式会社東北支社 (順不同)		
社団法人全国旅行業協会 社団法人日本民間放送連盟 東北観光推進機構 株式会社JTB東北 近畿日本ツーリスト株式会社 東日本旅客鉄道株式会社仙台支社	一般社団法人日本旅行業協会 社団法人日本観光振興協会 株式会社ジェイティービー 東武鉄道株式会社 株式会社日本旅行 東日本高速道路株式会社東北支社 (順不同)				
要 望 事 項	「会津地方の原発事故による風評被害払拭へ向けた要望」 ※ 詳細につきましては下記をご参照ください。				
要望の様子 (写真)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">  <p>↑ 全国旅行業協会さんへ</p> </td> <td style="width: 50%; text-align: center;">  <p>↑ 日本民間放送連盟さんへ</p> </td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">  <p>↑ 日本旅行業協会さんへ</p> </td> <td style="width: 50%; text-align: center;">  <p>↑ ジェイティービーさんへ</p> </td> </tr> </table>	 <p>↑ 全国旅行業協会さんへ</p>	 <p>↑ 日本民間放送連盟さんへ</p>	 <p>↑ 日本旅行業協会さんへ</p>	 <p>↑ ジェイティービーさんへ</p>
 <p>↑ 全国旅行業協会さんへ</p>	 <p>↑ 日本民間放送連盟さんへ</p>				
 <p>↑ 日本旅行業協会さんへ</p>	 <p>↑ ジェイティービーさんへ</p>				



↑ 東武鉄道さんへ



↑ 近畿日本ツーリストさんへ



↑ 日本観光振興協会さんへ



↑ 日本旅行さんへ



↑ 東北観光推進機構さんへ



↑ NEXCO 東日本東北支社さんへ



↑ JR 東日本仙台支社さんへ



↑ JTB 東北さんへ

社団法人全国旅行業協会	様	一般社団法人日本旅行業協会	様
社団法人日本観光振興協会	様	株式会社ジェイティービー	様
株式会社JTB東北	様	近畿日本ツーリスト株式会社	様
株式会社日本旅行	様	東北観光推進機構	様

## 会津地方の原発事故による風評被害払拭へ向けた要望

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、大地震と大津波により甚大なる被害をもたらしました。

さらに、福島県においては、原子力発電所の放射能漏えい事故が加わり、農畜産物の出荷が制限されるという大打撃を受けたばかりでなく、空気、土、水などの放射能測定値から、人体・生活に影響の無いレベルであることがすでに確認されているにもかかわらず、多くの産業がいわれのない「放射能汚染」という風評により、甚大なる損害を被っております。

特に、当地方の基幹産業であります観光業におきましては、団体旅行、教育旅行のキャンセルが相次ぐなど、危機的状況に追い込まれていることから、官民一体となり風評被害の一扫と更なる誘客に努めているところでございます。

つきましては、下記のとおり、更なるご支援につきまして要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

1. 会津地方をはじめ原発事故の風評により甚大な被害を受けている観光地の経済復興を図るため、重点的な観光送客について、特段のご高配をお願いいたします。
2. 被災地復興支援のひとつとして、会津地方をはじめ原発事故の風評にさらされている観光地を対象としたイベント・PR等の企画につきまして、更なるご高配をお願いいたします。
3. 地域が一体となって取り組む安全性の広報や誘客施策等に対し、積極的なご支援をお願いいたします。

## 会津地方の原発事故による風評被害払拭へ向けた要望

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、大地震と大津波により甚大なる被害をもたらしました。

さらに、福島県においては、原子力発電所の放射能漏えい事故が加わり、農畜産物の出荷が制限されるという大打撃を受けたばかりでなく、空気、土、水などの放射能測定値から、人体・生活に影響の無いレベルであることがすでに確認されているにもかかわらず、多くの産業がいわれのない「放射能汚染」という風評により、大きな損害を被っております。

特に、当地方の基幹産業であります観光業におきましては、団体旅行、教育旅行のキャンセルが相次ぐなど、危機的状況に追い込まれていることから、官民一体となり風評被害の一掃と更なる誘客に努めているところでございます。

つきましては、下記のとおり、更なるご支援につきまして要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

1. 会津地方をはじめ、放射能測定値等の科学的根拠により安全が確認されている地域について、原発事故の風評払拭を図るため、引き続き、きめの細かい情報発信をお願いいたします。
2. 被災地復興支援のひとつとして、会津地方をはじめとする被災県内の観光地による原発事故の風評払拭へ向けたイベント・PR等の企画につきまして、更なる取り上げをお願いいたします。
3. 地域が一体となって取り組む安全性の広報や誘客施策等に対し、積極的なご支援・ご協力をお願いいたします。

## 会津地方の原発事故による風評被害払拭へ向けた要望

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、大地震と大津波により甚大なる被害をもたらしました。

さらに、福島県においては、原子力発電所の放射能漏えい事故が加わり、農畜産物の出荷が制限されるという大打撃を受けたばかりでなく、空気、土、水などの放射能測定値から、人体・生活に影響の無いレベルであることがすでに確認されているにもかかわらず、多くの産業がいわれのない「放射能汚染」という風評により、大きな損害を被っております。

特に、当地方の基幹産業であります観光業におきましては、団体旅行、教育旅行のキャンセルが相次ぐなど、危機的状況に追い込まれていることから、官民一体となり風評被害の一掃と更なる誘客に努めているところでございます。

つきましては、下記のとおり、更なるご支援につきまして要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

1. 会津地方をはじめ原発事故の風評により甚大な被害を受けている観光地の経済復興を図るため、重点的な観光送客について、特段のご高配をお願いいたします。
2. 被災地復興支援のひとつとして、会津地方をはじめ原発事故の風評にさらされている観光地を対象としたイベント・PR等の企画につきまして、更なるご高配をお願いいたします。
3. 地域が一体となって取り組む安全性の広報や誘客施策等に対し、積極的なご支援をお願いいたします。
4. 会津鉄道・野岩鉄道においては、団体旅行の利用が壊滅的状況であることから、更なる連携強化とご支援を図っていただきますようお願いいたします。

## 会津地方の原発事故による風評被害払拭へ向けた要望

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、大地震と大津波により甚大なる被害をもたらしました。

さらに、福島県においては、原子力発電所の放射能漏えい事故が加わり、農畜産物の出荷が制限されるという大打撃を受けたばかりでなく、空気、土、水などの放射能測定値から、人体に影響の無いレベルであることがすでに確認されているにもかかわらず、多くの産業がいわれのない「放射能汚染」という風評により、大きな損害を被っております。

特に、当地方の基幹産業であります観光業におきましては、団体旅行、教育旅行のキャンセルが相次ぐなど、危機的状況に追い込まれていることから、官民一体となり風評被害の一掃と更なる誘客に努めているところでございます。

つきましては、下記のとおり、更なるご支援につきまして要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

1. 会津地方をはじめ風評により甚大な被害を被っている観光地の経済復興を図るため、重点的な観光送客について、特段のご高配をお願いいたします。
2. 被災地復興支援のひとつとして、会津地方をはじめとする被災県内の観光地における、風評払拭へ向けたイベント・PR等の企画につきまして、更なるご高配をお願いいたします。
3. 地域が一体となって取り組む安全性の広報や誘客施策等に対し、積極的なご支援をお願いいたします。

## 鉄道の充実・強化について

当地方においては、磐越西線（JR）、只見線（JR）、会津線（会津鉄道）、会津鬼怒川線（野岩鉄道）が運行されており、通勤や通学、さらには高齢者の通院のための移動手段として利用されております。

さらに、平成24年度には磐越西線堂島駅前に会津医療センター（仮称）が開院される予定であり、今後更なる利便性の向上が求められているところであります。

また、当地方を訪れる観光客やビジネス客からは、車両空間の快適性も求められており、今後も生活路線と観光路線の両面で充実・強化をお願いするところでございます。

一方、会津鉄道・野岩鉄道につきましては、福島県並びに全会津17市町村が一丸となり支援を図っておりますが、この度の大震災と原発事故の影響により、非常に厳しい経営状況に陥っておりますので、更なる支援強化を求めるところでございます。

つきましては、下記のとおり要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

#### 1. 磐越西線の充実・強化について

- (1) 観光地会津の魅力向上やイメージアップにつながるようリゾート列車の運行について検討をお願いいたします。
- (2) 郡山～会津若松～喜多方間の（直通）快速列車の増発をお願いいたします。
- (3) 東北・上越両新幹線を結ぶ観光ルート開発のため、郡山～新潟間に特急列車の運行を図っていただくようお願いいたします。
- (4) SLの運行につきましては、地域一丸となり広くPRに努めることから、今後も運行継続を図るようお願いいたします。
- (5) 接続ダイヤの改正と所要時間の短縮を継続して図り、更に、平成24年度の会津医療センター（仮称）開院に向け、最寄り駅の利用環境整備をお願いいたします。
- (6) デュアル・モード・ビークル（DMV）の技術開発を促進し、鉄道空白地帯（喜多方～米沢間、堂島～会津坂下間等）への導入について検討をお願いいたします。

## 2. 只見線の整備及び利便性の向上について

- (1) 観光路線として高い評価を得ていることから、リゾート列車の運行について検討をお願いします。
- (2) 上越新幹線浦佐駅への直通乗り入れを図るようお願いいたします。
- (3) 運転本数の現状維持と利用しやすいダイヤの編成を図るようお願いいたします。
- (4) 同線は、並走する国道252号の一部が冬期通行止めとなることから、豪雪に十分対応できる鉄道路線として安全・定時運行の確保と防雪施設・除排雪車両の整備に万全を期すようお願いいたします。  
また、交通弱者である高校生の通学路線、高齢者の通院路線であるため、冬期運休を減らすよう支社間の連携を一層密にして、大白川～只見の冬期運行を図るようお願いいたします。
- (5) S L及びトロッコ列車の継続的運行を図るようお願いいたします。

## 3. 会津鉄道・野岩鉄道の利用促進に向けた支援策の強化について

- (1) 喜多方駅における会津鉄道快速列車の運行本数の増加に努めるとともに、野岩鉄道並びに東武鉄道との連携のもと、鬼怒川温泉駅発新宿駅乗入れ特急列車の運行本数の増加と接続ダイヤの充実に努めようをお願いいたします。
- (2) 「風覧望」、「お座敷列車」及び「トロッコ列車」等、イベント列車の喜多方駅乗り入れを増加し、喜多方駅～鬼怒川温泉駅間についても紅葉シーズン等、定期的運行の実現に努めるようお願いいたします。



## 高速自動車道の無料化と磐越自動車道の4車線化について

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、大地震と大津波により甚大なる被害をもたらしました。

さらに、福島県においては、原子力発電所の放射能漏えい事故が加わり、当地方の基幹産業であります観光業におきましては、風評により、団体旅行、教育旅行のキャンセルが相次ぐなど、地域経済に大きな影響が生じております。

こうした中、高速自動車道は、被災地復旧に向けた人的支援・物的搬送ルートとして重要な役割を担っているばかりでなく、経済活動の生命線として、被災地の早期経済復興に大きな貢献を果たしております。

今般、国の政策により、休日特別割引等が廃止され、主に被災者に限り対象区間の無料化が実施されておりますが、被災地の早期復興を成し遂げるためには、東北地方管内の高速自動車道を完全に無料化し、交流人口拡大による経済活性化を図ることが必要であると考えております。

また、福島県を横断する磐越自動車道につきましては、日本海側からの救援物資運搬の主要ルートであります。会津若松 IC～新潟中央 IC 間においては、未だ中央分離帯の無い片側1車線（対面通行）の区間が残されております。

磐越自動車道が完全に4車線化されれば、安全性の確保、規制速度緩和による走行時間短縮、さらに、渋滞緩和・抑制が図られるばかりでなく、急成長を遂げているアジア諸国への輸出産業振興にも大きな効果が期待できるところであります。

つきましては、下記のとおり、要望させていただきますので、特段のご高配をお願いいたします。

### 記

1. 被災地の復興支援と交流人口拡大を図るため、磐越自動車道を含む東北地方管内の高速自動車道をすべて無料化していただくようお願いいたします。
2. 日本海側からの支援物資等の搬送ルートとして重要な役割を果たしている磐越自動車道については、早期に完全4車線化を図っていただくようお願いいたします。